

# 指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	北区市民部地域振興課(757-2407)
-----	-----------------	-----------	----------------------

## I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会議室、料理室、和室、視聴覚室、藍染室		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5(2023年)年3月31日		
募集方法	非公募 ----- 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1施設 ----- 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数:1施設 ----- 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

## II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定</p> <p>①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります</p> <p>②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります</p> <p>③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します</p> <p>④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します</p> <p>⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します</p> <p>⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼次の基本方針を策定</p> <p>①情報を広く市民に知らせます。</p> <p>②利用の公平性を確保します。</p> <p>③誰にでも開かれた運営をします。</p> <p>④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。</p> <p>▼取り組み実績について</p> <p>1.貸室の公平性の確保 札幌市市区民センター条例、施行規則、使用承認取り扱要件、使用許可に係わる審査基準を遵守している。また、定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧に行っている。</p> <p>2.区民講座・交流事業 館内掲示、札幌市からのお知らせ、地デジアプリ、ふりっぱー、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行などにポスターを掲示している。 講座の申し込みが定員を超える場合には、講師と相談の上、可能な限り定員数を増加して希望者全員が受講できるように行い、定員に満たない場合には講師と調整しながら申込期間の延長をするなどして受講者を募り、定員に満たない人数でも開講している。 交流事業では、介護予防センター篠路と共催の「はつらつ健康体操教室」を継続して行っている。 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底するため内容の検討、検温、消毒の徹底に取り組んだ。</p>	<p>▼策定した基本方針により、適正かつ有効な管理運営を行うことができた。</p> <p>▼生涯学習の拠点として地域利用者のニーズに応じた講座や事業を行っている。</p> <p>▼利用者の立場に立ち必要な備品の購入を行うなど快適に利用していただくことができた。</p> <p>▼基本方針に基づき、平等利用に取り組み、管理運営することができている。</p> <p>▼貸室の予約方法については、定期利用者であっても新規利用者であっても、常に丁寧に説明を行っている。</p> <p>▼センター便りには、講座や事業の情報を詳しく掲載。毎月欠かさず発行している。平成30年4月から図書だよりも隔月で発行を継続している。</p> <p>▼告知期間や受付期間は、告知が平等に行き渡るように、配慮して設定している。</p>	<table border="1" data-bbox="1270 282 1468 315"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>■基本方針を適切に策定し、公正・公平な施設運営に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。</p> <p>■平等利用を確保する上での基本的な方針を定め、関係規程等に基づき適正に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

3.施設活用事業

例年、囲碁将棋、バドミントン、卓球、バレーボール、親子ファミリー開放、親子卓球の施設活用利用者には、有料利用が優先となる施設活用のルールについて丁寧に説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の施設活用利用者にも便利のように、毎週水曜日に、翌週の施設活用実施日を決定し告知している。

また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室としている。高校生以上を対象の平日夜間帯の自習室利用も行っている。

今年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底したうえで再開した。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

未使用スペースの消灯の徹底、夜間のトイレ便座スイッチオフ、ガスの温度調整など、節電省エネに取り組んだ。

▼コピー・印刷・事務用品

内部資料は裏紙の使用するなど使い分けて節約に取り組んでいる。OA用品、文具事務用品、トイレトーパー等については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入している。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参照し運営している。

▼食器用・洗濯用・手洗い用の全ての洗剤を無添加洗剤に替えている。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・総務	常勤	1
事務	事務室	事務・総務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務・総務	非常勤	2
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	1
図書	図書室	図書業務	非常勤	2
夜間事務	事務室	事務	非常勤	5
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

▼定員・時間を短縮し再開した施設活用事業は、利用者の協力を得ながらスムーズに行う事が出来た。

▼継続的に光熱水費の節約に努めている。トイレに節電ご協力のポスターを貼り、意識付けに努めている

▼ファイル、コピー用紙などは、一度使用した物を再利用するなど無駄のない使い方を心がけている。

▼環境問題についてのDVD視聴や環境にやさしい洗剤の勉強会を行った。

▼協定書に基づき、責任者及び人員を適切に配置している。

▼図書室には司書2名が配属しており、適宜対応が可能な体制をとっている。

▼職種は異なっても、センターの運営上のことは、全員が責任を持つ。特に講座や事業などの企画立案は、それぞれの得意分野や気づきを活かした取り組みを行っている。

■関係規程を遵守し、資源・エネルギー使用量の削減、グリーン購入指定品の使用に積極的に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。

■管理運営業務を適切に行い得る組織が整備され、従事者が適切に確保・設置されている。また、計画に基づいた研修・勉強会を実施するとともに、外部の講習・研修等への参加など、人材育成の取り組みが十分になされていることから、要求水準を達成していると認められる。

▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤務している。

▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。

▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体制をとっている。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。

▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策など、話し合いを行っている。

▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしている。

▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。

▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが同じ情報を共有できるようにしている。

▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活かしながら運営を行っている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼第三者委託業務は以下の通り。

- ①機械警備 ②自家用電気工作物保安管理 ③消防設備点検 ④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検 ⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出を受け確認している。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回	協議・報告内容
第1回 6月17日 (金)	1. 委員の紹介 2. 令和3年度収支決算 3. 令和3年度利用実績 4. 令和3年度利用者アンケート集計報告 5. 令和4年度事業計画 6. その他
第2回 10月13日 (木)	1. 交流事業・講座について 2. 藍染活動について 3. 自主事業還元について 4. その他

▼外部研修、内部研修を実施した。

▼毎月1回、スタッフ全員参加の定例会議を開催し情報を共有し、より良い運営を行うよう努めている。

▼会議やミーティング、朝夕礼では、利用者との係わりの中での気づきや発見、地域の課題を共有している。

▼スタッフは毎月月報を提出。当月の振り返りと、翌月の目標を個々に設定し、業務に取り組んでいる。

▼第三者委託は、札幌市の承認を得て実施している。業者の選定は、市内業者数社から見積もりを取った上でやっている。

▼作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

▼協定書通り年4回開催した。

▼年4回のうち第2回、第3回は、札幌市と指定管理者のみで行ない、他2回は全ての構成員で開催した。

■定期的な会議やミーティング等により職員間の情報共有を行い課題を共有するとともに、利用者の声を基に業務の見直しを行う等、要求水準を達成していると認められる。

■市内の複数の業者から見積書を聴取るなど適切に対応しており、要求水準を満たしていると認められる。

■運営協議会が所定の回数開催され、必要な事項について協議等がなされている等、要求水準を達成していると認められる。

第3回 1月19日 (木)	1. 今年度の事業について 2. 修繕について 3. 自主事業還元について 4. その他
第4回 3月17日 (金)	1. 第2回・3回運営協議会の内容について 2. 令和4年活動報告 3. 令和4年度利益還元について 4. 令和5年度事業計画について 5. 令和5年度の運営協議会について
<p>&lt;協議会委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・篠路茨戸連合町内会(3名)</li> <li>・篠路茨戸地区社会福祉協議会(2名)</li> <li>・篠路茨戸地区民生委員児童委員協議会(1名)</li> <li>・篠路茨戸地区青少年育成委員会(1名)</li> <li>・施設利用者(2名)</li> <li>・「ふれあいわが街」編集者(1名)</li> <li>・篠路チョボラ会(1名)</li> <li>・篠路茨戸まちづくりセンター(1名)</li> <li>・札幌市北区市民部地域振興課(1名)</li> <li>・指定管理者(1名)</li> </ul>	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。

▼現金等の管理については、法人で定めた現金取扱規定により、適正に管理している。

▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。

▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際には、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金している。

▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフが確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の鍵も厳重に管理している。

▽ 要望・苦情対応

▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが責任と自覚を持って丁寧に対応している。

▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行っている。

▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対応を振り返り、事例検討を行っている。

▼利用者との日常会話を大切にし、日頃からひとりひとりの声に耳を傾けている。

▼協議会委員とスタッフは日頃から良いコミュニケーションが取れており、館の動きを大変良く理解していただくことができている。

▼協議会委員には、篠路文化祭などに協力していただくなど良い連携が取れている。

▼NPO法人ワークスコープ北海道事業本部では、札幌市のコミュニティ施設において統一した経理処理方法を行っており、当館もそれに沿って財務管理をしている。

■実地による財務関係書類等の検査により、帳簿・現金等が適切に管理されていることを確認している。また、現金取扱規程を定め、適切に運用する等、要求水準を達成していると認められる。

▼ロビーに「ご意見箱」を設置しているほか、利用者の要望・苦情を日頃の関わり、会話から迅速に察知し対応できるようにしている。

■要望・苦情等について適切に対応しており、要求水準を達成していると認められる。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によって、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共有している。</li> <li>▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。</li> <li>▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容についての記録と振り返りを行っている。</li> <li>▼当館主催事業(講座・交流事業)企画書の内容についてセルフモニタリングを実施している。</li> <li>▼札幌市への検査等の対応についてもスタッフ同士で協力し合い行っている。</li> <li>▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で提出している。</li> <li>▼令和4年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、財務検査)を受け、適正な管理業務を行っている。</li> <li>▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼セルフモニタリングを行い、事業の成果を確認しながら業務に取り組んでいる。</li> <li>▼日報、清掃日誌などの記録をもとに、勤務体制の異なるスタッフ同士が情報を共有し、仕事の引継ぎを行なうことができている。</li> <li>▼各種規定、報告書、収支関連、経理関連書類は規定に従い保存している。</li> </ul>	<p>■各記録を適切に取扱うとともに、アンケート調査及び結果分析、セルフモニタリングが適切に行われている。また、協定書に基づく各報告書類が適切に提出されている等、要求水準を達成していると認められる。</p>								
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼入職時には、労働時間・賃金その他労働条件を明記した確認書を交わしている。</li> <li>▼パート勤務者には最低賃金920円の時給を支給している。3年以上勤務している者には1時間当たり経験手当15円を支給している。</li> <li>▼36協定を締結し、労働基準監督署長に届けている。</li> <li>▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入している。</li> <li>▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて社会保険に適切に加入している。また必要に応じて適切に届け等を行っている。</li> <li>▼雇入れ時に健康診断を実施している。</li> <li>▼1年に1回定期健康診断を実施している。</li> <li>▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。</li> <li>▼事務機器や什器等については、作業に適した操作が行えるよう配慮して配置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼法人の組織運営及び就業規則を記した冊子をスタッフ全員に配布するとともに、いつでも閲覧できるように事務室内に設置している。</li> <li>▼スタッフの健康管理のために、管理職以外に衛生管理推進者を置き管理しているほか、勤務体制もそれぞれの希望をなるべく配慮してシフトを作成し職員に無理のない体制を心掛けている。</li> </ul>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%; background-color: yellow;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <p>■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。</p>			
A	B	C	D								
<p>■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。</p>											

			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1262 114 1321 152">A</th> <th data-bbox="1321 114 1380 152">B</th> <th data-bbox="1380 114 1439 152">C</th> <th data-bbox="1439 114 1477 152">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1262 152 1477 2063"> <p>■利用者等の安全確保が適切に行われており、事故等は発生していない。また、拾得物の取扱いも適切に行われており、関係各所との連絡体制も確立している等、要求水準を達成していると認められる。</p> <p>■各維持管理が適切に行われている。備品については、適宜修繕対応する等、要求水準を達成していると認められる。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>■利用者等の安全確保が適切に行われており、事故等は発生していない。また、拾得物の取扱いも適切に行われており、関係各所との連絡体制も確立している等、要求水準を達成していると認められる。</p> <p>■各維持管理が適切に行われている。備品については、適宜修繕対応する等、要求水準を達成していると認められる。</p>			
A	B	C	D								
<p>■利用者等の安全確保が適切に行われており、事故等は発生していない。また、拾得物の取扱いも適切に行われており、関係各所との連絡体制も確立している等、要求水準を達成していると認められる。</p> <p>■各維持管理が適切に行われている。備品については、適宜修繕対応する等、要求水準を達成していると認められる。</p>											
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼職員は、朝・昼・夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行っている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りをを行い施錠している。</p> <p>▼すべての貸室に、緊急避難経路を掲示している。</p> <p>▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、緊急時に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。</p> <p>▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。</p> <p>▼拾得物・紛失物は、発生日時・場所委・内容・担当者を台帳に記入し適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。</p> <p>▼保険については以下の通り加入している。 ・NPO法人ワーカーズコープとして「企業総合賠償責任保険」に加入。 指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合 身体賠償 1名1億円 1事故4億円 対物賠償 1事故1,000万円 ・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。 区民講座、地域交流事業参加者の自己、怪我に対応。</p> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もできるだけ自前で行っているが、大がかりで難しいところは委託。管理業務等仕様書に基づいた回数を行っている。</p> <p>▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらっている。</p> <p>▼保守点検については、管理業務等仕様書に基づき定期的に行なっている。</p> <p>▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修繕したものは以下の通り。 【指定管理者負担】 ・低圧融雪線撤去 ・2階小便器センサー取替工事一式 ・1階女子トイレウォシュレット交換 ・2階女子トイレウォシュレット交換 ・1階女子トイレ洗面所水栓金具取替 ・男子トイレ洋式便器水漏れ修繕 ・清掃用具室蛇口パッキン交換 ・ドアクローザー取替修繕一式 ・体育館排煙窓修繕 ・GHP空調機修理作業一式(7月、2月) ・ピアノ底板修繕 ・消防設備修繕</p>	<p>▼館内外に異常な箇所が無いが、定期的に意識して巡回を行っている。</p> <p>▼貸室内の備品については安全に留意して配置している。それぞれの部屋の利用目的により針の忘れ物、鏡の転倒など危険が伴わないよう最善の配慮する工夫も意識して行っている。</p> <p>▼拾得物は、利用者の目に止まりやすいようガラスケース内に置き、時計など高価な物と判断する場合は金庫で保管している。</p> <p>▼外構緑地管理のうち、草刈は毎年コミセン横パークゴルフ場運営委員会に委託。地域の方が担ってくれており、週1~2回行っている。</p> <p>▼簡易な修繕は、スタッフが行い、迅速に対応している。</p>									

▽ 防災

▼消防計画を策定し、9月・3月に通報・避難訓練を実施した。

▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行っている。

▼避難訓練を実施し、通報・避難誘導等を再確認した。

▼当館が地域避難場所であることから、緊急時を想定し、防災備品を定期的に確認し補充するなどしている。

■避難訓練の実施等、防災計画に基づき適切に取り組が行われており、要求水準を達成していると認められる。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

令和4年度	計画	実績
講座数	40	31
回数	77	72
受講生数	399	297

講座名	定員	受講者数	定員達成率	理解度	満足度
60歳からのシニアフラダンス	10	6	60	100	100
初めての太極拳入門編	10	12	120	100	100
おはなしGG朗読と歌のさんぽ道	20	9	45	100	100
ダンボールで作る自家製堆肥	20	17	85	100	100
はじめての韓国語	18	18	100	100	100
簡単ヨガ体操	14	10	71	100	100
やさしくてのしいフラダンス	10	6	60	100	100
I♡地元みんなのおうちまちづくり	20	8	40	100	100
初めてのプリザーブドフラワーチャレンジコース	6	7	117	100	100
夏休みちよこっと司書体験	2	2	100	100	100
きてみて！みんなで踊ろう！阿波踊り	10	7	70	100	100
小学生親子料理	4	5	125	100	100
基礎からはじめるデッサン・水彩画	10	10	100	100	100
子ども藍染体験	20	13	65	100	100
篠路シルバー水曜大学	30	27	90	100	100
コミセン護身武術	20	7	35	100	100
はじめてのエッセイ	10	7	70	100	100
藍染体験	24	27	113	100	100
フラワーアレンジメント(秋の彩編)	10	6	60	100	100
フラワーアレンジメント(ハロウィンアレンジ編)	10	12	120	100	100
陰陽五行で学ぶカラダとココロの整え方	10	6	60	100	100
親子タイル工作体験	20	8	40	100	100
フラワーアレンジメント(アドベント編)	10	6	60	100	100
クリスマスアレンジ(森のキャンドルリースホルダー)	10	5	50	100	100
そば打ち体験	5	6	120	100	100

A B C D

▼新型コロナウイルス感染予防対策を徹底してできるだけ開催するよう取り組んだ。

▼サークルメンバー減少が目立つ中、増員に繋がる講座ができた。(太極拳、阿波踊り、フラダンス×2、合計4サークル)

▼はじめての韓国語講座はサークル化に繋がった。

▼3年ぶりにコロナ禍で縮小しての開催だった篠路シルバー水曜大学。毎回参加している方もおり、開催を大変喜ばれた。

▼藍染体験講座の申し込みがとても多く、回数を増やしての開催となった。

▼図書スタッフによる本に関する講座が毎年人気であり、継続を求める声がとても多い。

■新型コロナウイルス感染症の影響等により実施講座数・受講者数は計画を下回ったが、実施した講座において、受講者の理解度・満足度も高い等、要求水準を達成していると認められる。今後は受講者が更に増えるよう、積極的に取り組まれることを期待する。

お正月飾り熊手リース	10	10	100	100	100
冬休み書初め	6	5	83	100	100
自分でできる簡単な本の修理	6	5	83	100	100
雪の結晶を撮ろう！撮影ワークショップ	6	6	100	100	100
本の装備講座ブッカーのかけ方ワークショップ	8	7	88	100	100
認知症サポーター養成	20	17	85	100	100

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

令和4年度	計画	実績
行事数	19	15
回数	442	425
参加者数	5,564	4,835

事業名	実施日数	計画人数	参加人数	参加目標達成率
おはなしの会まんまるころころ	12	120	279	291%
コミセンはつらつ！健康体操教室	26	1,820	1,326	91%
朝のラジオ体操	359	2,520	1,693	84%
コミセンウォーキング会	7	105	233	277%
きずなサロン	11	220	150	85%
ぬいぐるみおとまりかい	2	10	17	213%
篠路コミセンワンコインコンサート ～モンゴル編～	1	80	85	133%
音楽で世界をめぐる旅に出よう！ コンサート・カルチャーナイト編	1	50	52	130%
コミセンふれあい乗馬体験	1	44	39	111%
マンドリンギターコンサート	1	50	92	230%
篠路文化祭	2	500	809	202%
おとなも子どももみんなで作る 歌って交流会	1	15	10	83%
ロビーコンサート	1	30	50	208%
コミセン★子ども大人も みんなでのしむクリスマス	中止			
篠路コミセンワンコインコンサート ～フィンランド編～	中止			

▽ 藍染め事業

篠路天然藍染協議会と連携し、以下の藍染体験事業を行った。

英藍高校の体験授業を3年ぶりに行った。  
今年度も敷地内に畑をおこし藍を育てた。

- ・子ども藍染体験講座(各1回)8月6、13日(土)
- ・藍染体験講座(各1回)9月3、10、17日(土)、9月13日(火)
- ・フットパス藍染体験 9月24日(土)
- ・英藍高校体験授業 9月7・28(水)

▼今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったものがあったが、できる限り開催するよう務めた。

▼おはなしの会は、地域の有志がスタッフと共に運営し内容及び参加者数の向上、スタッフのスキルアップを図り参加者増につながっている。

▼はつらつ健康体操や朝のラジオ体操は、前年度に引き続き継続した参加者がおり健康増進につながっている

▼おはなしの会まんまるころころの参加者数が増加している。ボランティアや図書スタッフによる工夫された開催が功を成している。

▼ワンコインコンサートが今年度も人気だった。更に継続を求める声もあるが、フィンランド編は残念ながら直前に奏者の体調不良により中止となった。

▼クリスマス会は、新型コロナウイルス

▼ロビーの藍染展示コーナーは、藍染サークルの方が交代で作品を展示している。

■新型コロナウイルス感染症の影響により参加者数は計画を下回ったが、さまざまな事業を企画し、多くの事業で参加目標を達成している等、要求水準を達成していると認められる。今後、更に参加者数が増えるよう積極的に取り組まれることを期待する。

■要求水準を達成していると認められる。

▽ 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)に関する業務

種目	令和5年度		令和4年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	8	6	0	0
バレーボール	8	74	0	0
卓球	8	44	0	0
囲碁将棋	8	23	0	0
自習	60	73	0	0
親子卓球	0	0	0	0
親子ファミリー	0	0	0	0
ロビー常設 囲碁・将棋	0	0	0	0
ロビー常設 きつぷコーナー	0	0	0	0
ロビー常設 カードゲーム	0	0	0	0
合計	92	220	0	0

▼新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域の憩いの場づくり施設活用事業は、感染対策を徹底して行った。利用者数は少なかったが、3年ぶりで開催を待ち望まれていたバレーボールは特に喜ばれた。

▼自習する場を求めて来館する方が増えた。感染対策をしつつ有効活用できた。

■新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも月に1回以上複数分野において実施している等、要求水準を達成していると認められる。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	令和3年度	令和4年度	増減
開室日数	205	279	74
貸出冊数	39,171	48,502	9331
利用者数	12,005	15,296	3291
レファレンス件数	185	238	53
利用者案内数	296	331	35

▼感染防止対策は継続するも、年間を通して通常開室。これに伴い、貸出冊数、利用者数、利用者数等の利用状況が増加している。

■図書室の利用促進のため、様々な企画を行っているとともに、利用しやすい環境整備に努める等、要求水準を達成していると認められる。

▼月1回、図書スタッフミーティングを実施。日常業務の確認、図書室の環境改善について話し合い。

▼一般・児童・YA(ヤングアダルト※中高生)それぞれ月替わりで特集展示をし、利用しやすい図書室、読書環境を整えている。特集入替は毎月20日前後。

▼メディアで話題になったなど、地域・社会の状況、利用者の興味関心を鑑み、ミニ展示等を都度企画している。

	一般特集	児童特集	YA特集
4月～5月	ガーデニング・園芸	のりものえほん	本から探す無限の可能性
5月～6月	趣味を楽しむ	そとを楽しもう	味わう読書
6月～7月	今年の夏は何しよう	みんないきている	青春×小説
7月～8月	ぞぞぞBOOKSはじめました	なつ	ちょっとささる
8月～9月	いきいき生活を応援!	かぞくっていいな	教えて池上先生社会のこと世の中のこと
9月～10月	アート・アート・ART	おいしくたのしくたべよう	江戸時代って?
10月～11月	古に思いを馳せる	アートにふれる	スポーツの秋にアスリートからメッセージ
11月～12月	どんなふうにくらす?	かんがえてみようところとからだ	平成のベストセラー読んでみる

12月～1月	北海道ゆかりの小説	2023ねんはわたしのとし！うさぎのえほん	異世界へ誘います
1月～2月	おいしい本	キラキラふわふわふゆのほん	すきま時間にあじわう短編あれこれ
2月～3月	伝記から学ぶ	ことばあそび	きゅん♡集めました
3月～4月	自分に合った方法で心身整えませんか	春	想いを伝える

▼職業体験・施設見学等

- ・百合が原小学校2年生図書室見学 6/21～6/23
- ・篠路小学校2年生現地学習10/7
- ・春の利用促進キャンペーン4/1～4/8
- ・七夕かざり7/5～8/7
- ・読書週間企画「本探しクイズ」10/27～11/9
- ・本の修理ボランティア 第1・3月曜(祝日や行事等と重なる場合は休み)

おはなしの会まんまるころろ  
毎月第3土曜日 午前10時30分～11時30分

年間合計参加人数 279人

4月	13人
5月	6人
6月	15人
7月	22人

8月	50人
9月	16人
10月	14人
11月	10人

12月	30人
1月	30人
2月	17人
3月	56人

▼小学校施設見学  
2校

▼利用促進を観点に、高齢者向けに図書館の本のネット検索・予約ができるよう指南、子ども向けに本探しクイズを行い好評。

▼今年度4月開始の修理ボランティア活動は役割を持つ居場所になっている。10名・年間修理冊数約600冊。

▼おはなしの会月に1度、季節や参加者の年齢を鑑みた絵本や紙芝居等の読み聞かせ、わらべうたや簡単な工作も行う。今年度は読み聞かせボランティアの人数が増え、人形劇を行う方がいるなど内容の充実が参加者増につながっている。読書を通して地域住民のふれあいの場づくりを目指す。

▼老人施設での読み聞かせ 例年ボランティアとして参加しているが、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため訪問を自粛。次年度は状況を見て、活動再開を目標とする。

▼令和4年度末、地域還元として自主事業費で図書を購入、図書室に寄贈し、読書環境の充実を図った。(一般書・児童書計33冊・約3万円分)

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R3実績	R4計画	R4実績
ホール	件数(件)	632	860	882
	人数(人)	28,118	30,000	34,097
	稼働率(%)	80.8	50.6	81.8
集会室1	件数(件)	363	389	625
	人数(人)	2,381	2,500	4,146
	稼働率(%)	51.0	36.1	58.0
集会室2	件数(件)	264	311	489
	人数(人)	1,395	2,000	2,579
	稼働率(%)	38.1	28.8	45.4
会議室1	件数(件)	345	670	677
	人数(人)	5,172	8,000	10,343
	稼働率(%)	46.7	62.2	62.8
会議室2	件数(件)	393	756	716
	人数(人)	2,396	6,500	5,091
	稼働率(%)	45.6	70.1	85.1
和室1	件数(件)	256	386	494
	人数(人)	2,104	3,000	3,963
	稼働率(%)	35.1	35.8	45.8
和室2	件数(件)	151	201	60
	人数(人)	983	1,800	1,331
	稼働率(%)	21.8	18.6	24.1
料理室	件数(件)	44	96	119
	人数(人)	287	700	938
	稼働率(%)	5.6	8.9	11.0
視聴覚室	件数(件)	348	643	662
	人数(人)	1,637	2,000	3,642
	稼働率(%)	45.7	56.9	61.5
藍染室	件数(件)	50	105	156
	人数(人)	223	500	530
	稼働率(%)	4.7	9.7	14.5

▽ 不承認0件、取消し40件、減免0件、還付2件

▽ 利用促進の取組

- ▼講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行っている。
- ▼窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。
- ▼キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。
- ▼“サークル募集ポスターの掲示”“サークルメンバー募集フェスタの開催”を通し既存のサークル活動の継続やメンバーの増員に協力している。新規サークルを目指す問い合わせにも丁寧に寄り添うよう説明している。

▼全体の稼働率は、平成30年度50.2%令和元年度47.6%令和2年度31.5%令和3年度39.9%令和4年度40.8%となり、新型コロナウイルス感染症防止対策の緩和が進み、徐々に稼働率が上がっている。

▼時間貸し利用が増えている。

▼令和4年度は件数、人数ともに前年度より増加した。

▼キャンセル制度を丁寧に説明し理解してもらうことにより、利用者の金銭的負担が少ない「変更」利用が多くなった。

▼講座は、空き室の多い曜日と時間に開講した。また、サークル化につなげる事で貸室の稼働率向上を目指した。

▼コロナ禍で、既存のサークルメンバーの減少が目立つ。増員を目標に講座を開催したが、休館等により中止になった講座も少なくない。

A	B	C	D
<p>■稼働率は全ての貸室において計画を上回っている。また、利用者に対して適切な案内を行う等、利用促進に資する取組を行っており、要求水準を達成していると認められる。引き続き、利用者の回復に資する取組を積極的に行われることを期待する。</p>			

<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路茨戸連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計72町内会、約15,000世帯に回覧している。</p> <p>▼冊子「札幌市からのお知らせ」のほか、地域新聞「ふりっぱー」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。</p> <p>▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、施設活用事業の最新情報を掲載している。</p> <p>▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、施設活用カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。</p> <p>▼ロビーに、サークル活動のポスターを設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルがポスターを作成したものをラミネートして貼り、見やすくなるよう工夫しPRしている。</p> <p>▼ウェブアクセシビリティの方針に基づいた対応に取り組んでおり、多くの皆様に「使いやすい」「見やすい」と感じていただけるホームページを目指した新しいHPを令和3年9月に公開し、その後もHPを見る人が見たい情報に早くたどり着けるために、見出しの表示、リンクの貼り付け、文字の大きさを工夫している。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし</p>	<p>▼平成22年7月から、毎月1回「こみしん」を発行している。令和5年3月号で153号となった。</p> <p>▼コミセンコンサートの時には、北海道新聞の「さっぽろ10区」へ依頼するなど増員するための工夫をしている。</p> <p>▼地域新聞「ふりっぱー」に掲載した講座は申し込みが多い傾向にあるため、掲載希望が多く厳選している。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>■センター便りの配布やホームページにおいて、利用者の立場に立った情報発信を適切に行っている等、要求水準を達成していると認められる。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■センター便りの配布やホームページにおいて、利用者の立場に立った情報発信を適切に行っている等、要求水準を達成していると認められる。</p>											
A	B	C	D																
<p>■センター便りの配布やホームページにおいて、利用者の立場に立った情報発信を適切に行っている等、要求水準を達成していると認められる。</p>																			
<p>2 自主事業その他</p>																			
<p>▽ 自主事業</p> <p>▼自動販売機(3台設置) 販売手数料収入 251,403円</p> <p>▼古紙回収 回収手数料収入 14,180円</p> <p>▼フットパスガイドマップ販売 販売手数料 600円 ※販売手数料1冊150円、今年度は4冊販売</p> <p>▼マスク販売 販売枚数34枚 収入1,700円</p> <p>▼上記収入合計 267,883円</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。</p> <p>▼障がい者就労施設「ていねさくら館」によるパンとおかしの販売を定期的に受け入れている。</p>	<p>▼行事の前には、各業者に連絡を入れ、自動販売機の補充を行なっている。</p> <p>▼フットパスガイドマップは、出版から年数が経っているが毎年一定数購入されている。</p> <p>▼マスクを忘れた方に大変喜ばれている</p> <p>▼障がい者就労施設のパン販売の日程は館内掲示と「こみしん」、ホームページでお知らせしている。</p>	<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p>				<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p>			
A	B	C	D																
<p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p>																			
A	B	C	D																
<p>■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。</p>																			

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	実施期間 1月4日～3月31日 配布部数450枚 回収244枚 回収率54.2%
結果概要	<p>回答者の内訳</p> <p>性別 男性35名 女性54名 回答なし263名 年齢 70代以上92名 60代51名 50代31名 40代27名 30代21名 20代7名 10代8名 回答なし7名</p> <p>居住地域 篠路92名 太平百合が原29名 拓北あいの里38名 その他北区37名 北区以外43名 回答なし5名</p> <p>利用頻度 週に数回56名 月に数回137名 年に数回34名 ほとんど利用しない13名 回答なし4名</p> <p>交通手段 自動車131名 公共交通機関33名 自転車26名 徒歩42名 その他0名</p> <p>1.本日はどのような目的で来館されましたか？ 貸室(サークル活動など) 201名 図書室25名 その他17名 回答なし1名</p> <p>2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？ ある 109名 ない 94名 〈利用詳細〉 貸室(サークル活動など) 37名 一般開放 10名 図書室 53名 きっずコーナー 0名 イベントその他 31名</p> <p>3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いませんか？ ぜひ利用したい 172名 利用したい 24名 あまり利用したくない 2名 どちらでもない 16名</p> <p>《評価の理由・ご意見など》 ・近所なので利用しやすい ・利用料金がちょうどいい ・きれい ・部屋が広くて使いやすい ・居心地がいい ・駐車場が広い</p> <p>4.図書室を利用された方にお聞きします。 また当センターの図書室を利用したいと思いませんか？ ぜひ利用したい 75名 利用したい 17名 どちらでもない 26名 あまり利用したくない 4名 利用したくない 7名</p> <p>《評価の理由・ご意見など》 ・市内の蔵書が借りられる ・職員の対応が良い。親切 ・近いので通いやすい ・整理・整頓がキチンとされ落ち着いた室内。本の並べ方もわかりやすい ・本が少ない ・色々な種類の本がある ・静か</p>

▼アンケートの結果は、より良い運営に生かすよう会議でのテーマとし、スタッフ全員で話し合い改善策を考え向上に努めている。

▼今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、配布枚数も少なく、回収率も低かった。

▼80%以上の利用者から「利用したい」との評価をいただいた。

▼職員は今後も利用者の立場にたった新設・丁寧な対応を心がけたい。

▼利用者アンケートと共に生の声も大事にして今後の運営に生かしていく。

▼札幌市の中でも1番狭い図書室ではあるが、その分、常に棚の整理整頓を心掛け、気軽に本を手にとってもらえるような配置の工夫、目に留まるPOPの作成など創意工夫をしている。

A B C D

■利用者アンケートの結果は、要求水準を達成しているものと認められる。アンケート結果により利用者のニーズを的確に把握することで、今後のより良い施設運営に生かしていくことを期待する。

5. 講座を受講されたことがある方にお聞きします

・講座は満足していただけましたか？

満足 …72名  
やや満足 …9名  
どちらでもない …5名  
やや不満 …1名  
不満 …0名

・講座は分かりやすかったですか

大変分かりやすい …68名  
分かりやすい …9名  
どちらでもない …6名  
分かりにくい …1名  
大変わかりにくい …0名

・講座を何で知りましたか

広報さっぽろ・データ放送 …11名  
札幌市からのお知らせ(冊子) …13名  
ふりっぱー …8名  
掲示板・ポスター …23名  
ホームページ …4名  
その他 …7名

みなさまにお聞きします

6. 施設の雰囲気やサービスはいかがですか？

とても良い …151名  
良い …57名  
普通 …19名  
悪い …1名  
とても悪い …0名  
評価など  
・きれいで明るい  
・静かで業務対応の処理も速い  
・係の人たちが親切で嬉しいです  
・いつも植物がきれいに置かれている  
・暖房設備を改善してほしい

7. 職員の言葉遣いや態度はいかがですか？

とても良い …170名  
良い …43名  
普通 …14名  
悪い …0名  
とても悪い …0名  
評価など…  
・親切な方が多いので聞きやすい  
・程よい対応  
・感じがいいです

8. 館内の清掃状況はいかがですか？

とても良い …168名  
良い …48名  
普通 …13名  
悪い …0名  
とても悪い …0名

評価など  
・清潔だと思います  
・給湯室、トイレ等掃除が行き届いて清潔です  
・きれい

▼講座の満足度が高い。内容、受講料とも、利用者に満足してもらえる講座を開講することができた。

▼館内の数か所にポスターを掲示すると共に、気軽に持ち帰ることが出来るようA5サイズのミニポスターを配置し、たくさんの方に好評を得ている。

▼大きなイベント時には来館者に講座や行事を知ってもらうための手段として入口付近にチラシコーナーを設置している。

▼概ね館内等は良いとされているが、施設の老朽化が進んでいるうえ備品の劣化が激しくなってきたおり、少しずつではあるが、自主事業による利益還元などで備品を購入している。

▼日頃から笑顔・挨拶を心掛けているが今まで以上にスタッフ一人一人の意識の向上を目指す。

9.コミュニティセンターのホームページをご覧になったことがありますか

ある …63名  
ない …150名

ご意見など…

- ・日付がはっきりしない時等に助かります。多くのプログラムがあり見ていると楽しく行動力につながる様な、そんな気持ちになります
- ・みやすい
- ・わかりやすい
- ・もう少し情報(サークルなど)を増やしたほうが良い

利用者からの意見・要望とその対応

10.施設に関するご意見・ご要望など

- ・いつも快適に利用させていただきありがとうございます。ネット予約も便利でした
- ・冷暖房の設備を充実させてほしい
- ・いろいろ(花・かざりつけなど)心安らぎます。ちょっと寄ってみて・心のふれあい・悩み打ち明け場所・児童とお年寄りの遊びふれあい・あるもの持ち寄りランチづくり・食事
- ・無料で気軽に参加できる体動かすことができるものがもう少し増えるといいなと思っている
- ・できればたくさん本を増やしてほしい
- ・古い建物だけどちゃんと機能していると思う。コロナも収まってきているのでロビーがもっと賑やかになっていいかも
- ・いつ来ても何かしら(花や花の種交換会や古本市、古本交換市のような)ちょっと楽しめる空間があると訪れるのも増えるかも
- ・アンケートの年齢設定「80代」も作るべき
- ・アンケートの性別欄を変更して任意記載にしてくださいありがとうございます。マイノリティの方が生きやすい社会に変わっていただきたいです。

▼すべての希望を取り入れるのは難しいが、今後もできる限り最善の改善をしていく。

▼利用者からの意見要望にはできる限り早急に回答をし、利用者アンケート集計表をロビーに掲示している。

4 収支状況

▽ 収支 (千円)			
項目	R4計画	R4決算	差(決算-計画)
収入	39,007	41,183	2,176
指定管理業務収入	38,830	40,915	2,085
指定管理費	27,571	27,571	0
利用料金	10,824	11,370	546
その他	435	1,974	1,539
自主事業収入	177	268	91
支出	38,834	40,917	2,083
指定管理業務支出	38,780	40,866	2,086
自主事業支出	54	51	▲ 3
収入-支出	173	266	93
自主事業による利益還元	123	216	93
法人税等	50	50	0
純利益	0	0	0

  

【参考】	R4決算	内容
指定管理業務による利益還元	216	下記のとおり

▼収入は利用料収入、自主事業収入ともに光熱費の補填を含め予算を200万上回った。

A	B	C	D
<p>■計画に比べ、支出が増となったものの、利用料金収入も増となり、収支はプラスマイナスゼロとなったことから、適正に運営されていると認められる。また、積極的利益還元を行っていることも評価できる。</p>			

<p>▽ 説明</p> <p>▼その他収入には、講座・交流事業に係る収入と、新型コロナウイルス対策に伴うキャンセル返金対応分514千円、光熱水費高騰対応分845千円が含まれる。</p> <p>▼自主事業収入は、計画より91千円の増となった。</p> <p>▼指定管理業務支出は、計画より2,086千円の増となった。</p> <p>▼自主事業による利益還元は、計画より93千円の増となった。</p> <p>▼指定管理業務による利益還元として216千円分の備品を購入した。</p> <p>▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。  【自主事業による利益還元】  &lt;購入備品&gt;  ・掲示板  ・図書室図書購入  【指定管理業務による利益還元】  &lt;購入備品&gt;  ・シュレッダー  ・ワイヤレスアンプ  ・貸室用鏡</p> <p>▼収支は計画に対して±0円となった。</p>		
<p>&lt;確認項目&gt; ※評価項目ではありません。</p>		
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼NPO法人ワーカーズコープは全国に事業所を持つ協同組合の組織で、単独の事業所・現場の経営だけではなく、相互に経営安定を維持できるように連携している。</p>		<p>適 不適</p>
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</p> <p>▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。</p>		<p>適 不適</p>

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼貸室利用状況の変化 新型コロナウイルス感染拡大の緩和により徐々に利用者が増えており、件数、人数、収入すべてが昨年に比べ大幅にUPしている。コロナの影響で解散したサークルもあったが、緩和されたことにより新しいサークルの利用も少しずつ増えてきている。また、時間貸し利用の増加も件数に反映されている。 キャンセルなどの対応については、対象利用者に丁寧に説明し理解いただいた。また、取り扱い基準の変更などは速やかにHPを更新し広くお知らせした。</p> <p>▼講座・地域交流事業・施設活用事業 コロナ禍により、サークルメンバーの減少が目立つ中、サークルに呼びかけ講座開催を促し、増員につなげることができた。また、3年ぶりに篠路シルバー水曜大学を規模を縮小して開講し、地域の方に大変好評を得た。 少しずつ利用者が増えてきた施設活用事業は、感染対策を徹底しながら、昨年より利用時間を延ばし開放を行った。 地域交流事業については、3年ぶりとなる篠路文化祭を開催。飲食を伴わず規模を縮小しての開催ではあったが、たくさんの方が足を運んでくれた。</p> <p>▼地域とのかかわり 篠路コミュニティセンター横「コスモスふれあい畑」を管理しているコスモス会の会員の高齢化に伴い、榊花壇の整備を継続して行っている。お互い様の気持ちで地域との繋がりを今後も広めていく。また、今年度も引き続き地域のボランティアの方が、毎週花壇の手入れやゴミ拾いなどを行ってくれた。また、地域社会への参加・貢献の場づくりとして始まった“本の修理ボランティア”は現在10名の方が月2回の活動の中で交流を深めている。</p> <p>▼地域住民に元気を 令和3年度から継続して開催しているミニコンサートは、長いコロナ禍でふさがちな気持ちを“音楽を通して元気になって欲しい”という思いから企画し、今では定着しつつある事業となっている。街中まで行かなくても地域の施設で本格的な演奏が聴けると地域住民からも評価を得ている。</p>	<p>▼講座・交流事業の充実を図る コロナ禍で、大きなイベントが開催されずにいたが、今後は感染対策を継続しながら、少しずつ通常のイベント開催ができるよう工夫し地域住民とのふれあいの場を増やしていきたい。講座については、新規サークル化に繋がるよう多くの方が参加したくなる魅力ある講座を展開していきたい。</p> <p>▼サークルの存続・新規サークル化 長いコロナ禍で解散したサークルが出る中、存続できるよう館でも工夫・協力を怠らず努力していく。また、新規サークル化に繋がる講座を開催し利用率の低下を防ぐ。</p> <p>▼地域のニーズをつかむ 篠路茨戸地区の高齢化に伴う地域が抱える問題や貧困問題、子育て環境など、問題の解決は難しいとしても当館の果たすべき役割を考え事業を継続していく。</p> <p>▼職員のスキル、意識向上を図るため積極的に様々な研修に参加し管理運営に反映させていく。 また、アンケート結果の分析を行い、ミーティングなどで話し合いの場を設け多くの方が訪れるよう、より良いコミュニティセンターを目指す。</p> <p>▼地域の居場所として 誰もが気軽に訪れることができ、ここに来ることで気持ち明るくなり笑顔になれるよう、利用者の立場に立った丁寧な対応を継続し、「また明日行こう」と思うコミュニティを目指していく。</p> <p>▼コミュニティ施設の目的「コミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及及び振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する」が果たされるよう、職員一丸となり誰からも親しまれる館づくりを目指し、適切な管理運営を行っていく。</p> <p>▼ウェブアクセシビリティの確保のため、引き続きコミュニティセンターのウェブサイトの構築に取り組んでいく。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>新型コロナウイルス感染症の影響が残る中でも、施設の設定目的に沿った適切な管理運営が行われていると認められる。コロナ禍で減少した利用者をどのように呼び戻すかが課題となるが、積極的な利用促進の取組に努めており、利用者からの評価も高い水準を維持していることは評価できる。 新たな指定管理期間においても円滑な施設運営を行っていただくとともに、利用者のニーズを踏まえながらさまざまな事業に取り組み、更なる利用促進を図っていくことを期待する。</p>	<p>改善指導・指示を要する事項は特になし。</p>